『裳華房テキストシリーズ - 物理学 素粒子物理学』正誤表

（原　康夫 著，裳華房 刊）

（2012/2/1 現在）

第 3 版（2006 年 9 月発行）にて修正済み　（誤→正）

頁	行	誤（修正箇所）	正（修正・加筆方法）
10	下から 11	話し言語は	話し言葉には
21	13～20	Ψ	ψ　［11 箇所］
22	2	［冒頭「を満たす.」の後に文章を追加］　c は真空中での光の速さである.	
34	下から 6	$qB/2\pi m$	$eB/2\pi m$
37	図 3.13 説明 3 行目	反陽子の入射用リング	陽子と反陽子の前段加速器
	下から 5	2 陽子	2 粒子
38	7	陽子と反陽子	陽子と陽子
48	3～4	保たれる量は $x^2+y^2+z^2$ …［中略］…意味している.	保たれる量は, 同時刻での 2 点間の距離 $x^2+y^2+z^2$ である.
72	［3］2 行目	8.7×10^{-17}	8.4×10^{-17}
85	14	［文末に下記の文章を追加］ ここでは演算子の時間依存性がない表示を選んだ.	
89	下から 5 式（6.67）	$P_i\psi_i(-\boldsymbol{r})$	$P_i\psi_i(\boldsymbol{r})$
100	4	［右辺 1 番目の［ ］内の上付きの † を削除］	
101	4		
111	11	［右式］　$-v^{(1)}$	$v^{(1)}$
121	下から 4，9	$\lambda>0$	λ は正の実数　［2 箇所］
124	下から 4	質量の起源は	質量は
128	下から 7	反奇数	半奇数
156	下から 7	確率の比 R は R 比とよばれ,	確率の比 R（R 比）は,
175	図 9.2 説明 2 行目	円柱形	円筒形
184	下から 2	［右辺第 3 項の分子］　$2E_\mu m_\pi{}^2$	$2E_\mu m_\pi$
185	下から 7	ニュートリノ天文学	ニュートリノ天体物理学
197	下から 8	$\psi_A\to e^{-iq_A\lambda}\psi_A$	$\psi\to e^{-iq\lambda}\psi$
	下から 2	$q_A\lambda$	$q\lambda$

198	下から 9～10 式（D.10）	Ψ	ψ　　［4 箇所］
204	下から 5	W	W^2
209	下から 5	±	∓　　［2 箇所］